

# えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No. 58

2013.3.15 (金)

編集：全国筋無力症友の会静岡県支部編集委員会 発行：全国筋無力症友の会静岡県支部

## 新しい年を迎えて

支部長 紅野 泉

時の営みは正確に、春・夏・秋・冬と季節は廻り行き「冬来たりなば、春遠からじ」と言う言葉がすべてを言い得ていると、私自身年月を重ねて来たなと思う。

今年もいつもの季節の様に熱海梅園の開花したニュースが報道され、2月10日の連休には河津桜の花見の観光客が大勢訪れ、交通渋滞が久し振りに見られたのも風情があると想える、平穏な2013年あります様に祈念いたします。

昨年は、全国筋無力症友の会40週記念大会の開催があり、ロンドンオリンピック、それからips細胞の発見に貢献された中山教授がノーベル賞（生理学・医学賞）を受賞されたことは、日本国民にとっても難病患者にとっても朗報であり、明るい話題の一年となりました。



また、「いじめの問題」から「体罰の問題」これが「暴力問題」へと

発展して行き、この先どうなることか懸念するのは私だけではない。多くの人に問題提起をすることになった出来事です。問題提起と言えば、オリンピックの時期開催に外される種目にレスリングが候補に上がったことがニュースになりました。選考の在り方に疑義ありと全ての人に満足できる方法は……。

静岡県支部は2年後に40周年を迎える時期になり、役員の在り方等々についてもより良い友の会運営をして行くことが出来るよう、皆様からご意見・提案等を伺いたいと思います。



本年は、支部総会は5月25日(土)掛川市で、全国大会は6月9-10日の2日間開催されます。

最後に ips 細胞の研究が進み、難病患者が救われる日を夢見て、今年一年 MG 患者が一人でも多く回復し、社会復帰出来る為のお手伝いが出来れば幸いです。

重症筋無力症(MG)の患者・家族の生活改善のため、友の会活動にご支援・ご協力をお願いすると共に、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。